

自己評価(学校評価)結果

甲府市立北新小学校

学校教育目標

・すすんで学習する子ども ・健康づくりをする子ども ・思いやる心をもつ子ども ・根気よくはたらく子ども

学校経営の重点

- 1 全教職員の協働と共創の中で自らの研鑽を積むとともに教育の日常性を重視し、児童理解に努め、児童・職員一人一人が生き生きと輝く学校・学年・学級づくりに努める。
- 2 行事や活動を通して楽しい学校・特色ある学校をめざすとともに、心豊かでたくましい子どもの育成に努める。
- 3 自ら学ぶ意欲や態度を育てる。
- 4 健康安全指導の充実と運動能力・体力の向上を図り、自他の生命を尊重する子どもの育成に努める。
- 5 学校と家庭・地域との相互の連携を深め、地域に根ざした開かれた学校づくりに努める。

集計結果

※回答者数 15

各項目の総合欄の数字は、昨年度同様、到達度をA→4、B→3、C→2、D→1と点数化し、全員Aの評価の時が100%到達とし、以下の計算式で数値を算出。

- A 「あてはまる」「よく到達できている」：十分
 B 「およそあてはまる」「おおむね到達できている」：おおむね十分
 C 「あまりあてはまらない」「あまり到達できていない」：やや不十分
 D 「あてはまらない」「到達できていない」：不十分

(Aの人数×4+Bの人数×3+Cの人数×2+Dの人数×1)÷(その項の全体人数×4)×100

設問の別

①② の 設問は平成30年度以降、隔年で実施 ◎ の 設問は毎年度実施※

I 教育課程・学習指導

		a:各教科等の授業の状況	b:教育課程等の状況				A	B	C	D	空欄	総合	H29
a	①	説明、板書、発問を工夫したり、視聴覚教材や教育機器などの教材・教具を有効に活用したりするなどして、授業を実施している。	9	4			2				92	95	
	②	授業において、体験的な学習や問題解決的な学習、児童生徒の興味・関心を生かした自主的・自発的な学習を仕組んでいる。	9	4			2				92	96	
b	◎	児童生徒の学力(全国学調等)を把握し、それを踏まえた取組や教育課程の編成を行っている。	13	2							97	88	
	◎	特色ある学校づくりに向け、学校行事などの管理・実施が適切に行われている。	13	2							97	95	
	◎	運動・体力調査の結果(データ等)を把握し、それを踏まえた取組や教育課程の編成を行っている。	13	2							97	93	

【意見等・自由記述欄】

全体について	<p>◇土日など夜遅くならないで、通常の業務が回るような仕組みを考えたい。(例えば、吹奏楽の練習も土日なしにし、その範囲でできる事をする。)</p> <p>○温かく助け合う職員の体制で、どの行事・活動も有意義なものになりました。</p> <p>○校長先生のリーダーシップの下、全職員が協力的で学校教育目標には近づいていると感じる。ただ行事が多く、行事に流されてしまう傾向もあるので、行事の目的を失わないで、じっくり取り組めるとさらに良い。</p>
花づくり活動について	<p>◇花壇や玄関前の花などは、冬の始まりには終わりにしても良いかと思います。枯れてしまう花も多く、見た目もさみしい感じがし、また管理も夕方暗くなるのが早くなるので、水やりの場所も1つでも減った方が負担が少なくなると思っています。</p> <p>◇花づくりは、本校の伝統ある代表的な活動であるが、それが子どもたちに根づいているといった印象はあまり感じなかった。老人クラブとのつながりも深く、地域との連携の中で行っている活動でもあるが、時間的に老人クラブの方々が作業を先行してしまい、子どもたちとの交流や子どもたちに思いやり、優しさや感謝、生命への慈しみ等を育む活動にまでは至っていないような気がした。本来の目的を再確認する中で、教育の多忙化という面と向かい合いながら、できる範囲で活動を見直し、再構築していく必要があると感じた。</p> <p>○1年生から6年生まで全校で取り組める活動なので、大切にしたい。</p> <p>○担当の先生は大変だと思いますが、大事な活動だと思うので、今年度少し縮小したような形で、全校が関わられるよう続けていった方がいいと思います。</p>
吹奏楽活動について	<p>◇規律ある活動をするために考えていかなければいけないと思う。</p> <p>◇特色ある活動ではあると思いますが、担当教師は、もちろん、全体の負担は大きいと思います。具体的な良い方法は思いつきませんが、工夫して活動していく必要があるのでは、と思います。</p> <p>○朝から吹奏楽の音が響き、休み時間や放課後も自主的に練習するなど、子どもたちにしっかり根づいた活動となっており、本校の特色ある活動である。来年度以降の指導(者)体制など課題も残るが、伝統として残したい活動である。</p>

II 特別支援教育

		a: 連携や交流	b: 個別支援	A	B	C	D	総合	H29
a	①	特別支援学校や特別支援学級、医療や福祉などの関係機関と連携している。						98	
	②	通常の学級の児童生徒との交流及び共同学習が適切に行われている。							
b	③	校内委員会の開催、特別支援教育コーディネーターの任命、個別の指導計画や教育支援計画の作成等が実施されている。		14		1		97	98

【意見等自由記述欄】

◇支援学級は、こだま1・2・3となっているが、以前は、こだま学級、ひかり学級となっていた。個々の傾向や特徴が違うことを考えると、名称を変えて、よりそれぞれの状況に合った支援を行えるようにわかりやすい名称にする方が良いと思う。
 ○校長先生、教頭先生をはじめ、全校の先生方が温かい眼差しで支援学級の児童を見守ってくださいました。特に交流学級では、どの子にも居場所を作っていただき、友達関係や学習に配慮していただきました。本当にありがとうございました。
 ○特別支援や生徒指導に関わり、様々な課題にぶつかるが、コーディネーターや生指主任が中心となり、迅速に対応しているところが良い。

III 生徒指導

		a: 生徒指導の状況	b: 児童生徒の人格的発達のための指導の状況	A	B	C	D	総合	H29
a	①	学校の教職員全体として生徒指導に取り組む体制が整備されている。		13	2			97	97
	②	問題行動・不登校等への対処が適切に行われている。		12	3				
	③	保護者や地域社会、スクールカウンセラーや関係機関等との連携協力が行われている。		11	4				
b	①	保護者と連携協力して基本的な生活習慣を身につけるための工夫が行われている。		12	3			95	88
	②	社会の一員としての意識（命の大切さや環境の保全など公平、公正、勤労、奉仕、公共心、公德心や情報モラル、規範意識など）についての指導が行われている。		5	7	1			

【意見等自由記述欄】

○毎月の情報交換と何かあった時の協体制がしっかりしていて、一人で抱え込まず、対応することができました。

IV 保健管理 安全管理

		a: 保健管理	b: 安全管理	A	B	C	D	空欄	総合	H29
a	③	日常の健康観察や、疾病予防、児童生徒の自己健康管理能力向上のための取組が行われている。		10	4			1	93	98
	①	防災計画（危機管理マニュアル等）、初動対応シートの作成・活用が行われている。		11	3	1				
b	②	安全点検（通学路の安全点検を含む）や、教職員・児童生徒の安全対応能力の向上を図るための取組が行われている。		13	2				97	98

【意見等自由記述欄】

◇T Tや支援員、学生ボランティアなど災害時に身を守るもの（ヘルメットなど）を用意しておく必要がある。
 ◇落雷で停電した時など、その時の職員の体制で対応が難しいことがあると思いました。不審者の侵入とか火災とか地震とか、職員（特に管理職の先生）が手薄な時に「もしも今…」と思うことがありました。
 ○朝食を食べない児童が1割以上いましたが、担任の先生の指導や委員会の呼びかけ後、2回目の調査では、特に高学年で食べる児童が増えました。折に触れて保護者にも呼びかけたいです。

V 組織運営 研修（資質向上の取組）

		a: 組織運営	b: 研修	A	B	C	D	空欄	総合	H29
a	①	校務分掌や主任制等が適切に機能するなど、学校の明確な運営・責任体制の整備がなされている。		9	6				90	95
	③	各種文書や個人情報等の学校が保有する情報の管理の状況、また、教職員への情報の取扱方針の周知が徹底されている。		13	2					
b	③	「こうふのたから」などの視点に基づいて、授業改善への取組を適切に行っている。		10	3			2	94	100
	②	校外研修への参加が適切に行われている。		12	2	1				

【意見等自由記述欄】

◇会議は勤務時間を超えることも多々あるので、何とか時間内に終わるよう工夫することができないか。
 ◇研究指定での研究を生かしていくことが大切である。甲府スタイルや北新モデルの理論と実践を継続して、一層の授業改善を進めていきたい。
 ○教職員が互いに協力して、仕事ができる良い雰囲気だと思っています。

VI 教育目標・学校評価・地域連携

a: 教育目標の設定と自己評価の実施状況 b: 情報提供

c: 保護者、地域住民等との連携

		A	B	C	D	総合	H29
a	◎ 学校評価をもとにPDCAサイクルに基づいて、本年度の目標等が改善されている。	11	3	1		92	98
b	① 学校便りや学級便りの発行、ホームページの活用など、学校の情報を広く周知するための工夫をしている。	10	5			92	95
c	② 学校開放などを適切に実施したり、PTAや地域団体との連絡を着実に図ったりしている。	13	2			97	98

【意見等自由記述欄】

○今年度、読み聞かせに加え、家庭科で地域ボランティアの協力を得ることができたのは良かった。(コーディネートした教頭先生は大変だったと思います。)

VII 教育環境整備

a: 施設・設備 b: 教材・教具等

		A	B	C	D	空欄	総合	H29
a	① 施設・設備・備品の安全・維持管理のための点検が着実に実施されている。	13	2				97	98
b	② 教材・教具・図書の整備が着実に実施されている。	11	3			1	95	95

【意見等自由記述欄】

◇今年使った教材やワークシートなども学校のフォルダに入れて、誰でも再活用できるようになると良い。(特に総合など)
 ◇教材備品が古い物が多いので、少しずつ新しい物に入れ替えていきたい。

「北新小の子は」

A:よく到達できている B:おおむね到達できている C:あまり到達できていない D:到達できていない

※ 自由記述欄は、基本的に原文のまま掲載。

※ ◎…90ポイント以上, ○…89~80ポイント, △…79~70ポイント, ▲…70ポイント未満

1 あいさつをします・・・・・・・・・・評価 (△)

A	B	C	D
3	9	3	

総合	H29
75.0	76.7

よい点・改善が必要な点
 (A) 3
 ・教室に入る時、大きな声であいさつをして入ってくる子が多く、朝から気持ちが良いです。
 ・あいさつ運動やあくしゅキャンペーンの効果がみられる。
 (B) 9
 ・朝だけでなく、校内でのあいさつが消極的。
 ・すれ違った時にこちらから声をかけていることが多くあります。
 ・あいさつ運動の効果で、ずいぶんあいさつができるようになったと思います。
 ・児童会の工夫ある取り組みにより、自発的によくあいさつしていると思う。あいさつは、人間関係が近くなれば自然とできるもの。北新の子は基本的にみんな仲が良いと思う。
 (C) 3
 ・あいさつ運動や職員室以外でも、進んであいさつができるように、こちらからどんどんあいさつをしていきたい。

2 友だちと仲よくします・・・・・・・・・・評価 (○)

A	B	C	D
6	9		

総合	H29
85	85

よい点・改善が必要な点
 (A) 6
 ・心優しい子が多いです。
 ・吹奏楽活動が日常的な異学年交流の場として生かされているように思う。
 (B) 9
 ・一部、自己中心的な児童が友達を傷つけているので、継続的な指導が必要です。
 ・日々小さなトラブルはあるが、成長する上で必要不可欠なもの。(先にも書いたが)基本的に北新の子はみんな仲が良いと思う。

3 がんばりがまんをします・・・・・・・・・・評価 (△)

A	B	C	D
4	8	3	

総合	H29
77	75

よい点・改善が必要な点
 (A) 4
 (B) 8
 ・個人差はありますが、できている子が多いと思います。
 ・個人差はあるが、多くの子はがんばりがまんができています。一部わがママを通し、周りに影響を及ぼす子もいるが、そういった子は全校体制で粘り強く指導していくしかない。
 (C) 3
 ・できないとすぐにあきらめてしまう子が多いように感じます。時代しょうか？
 ・本校に限らず、全国的な傾向として、この点の到達が難しくなっている。ゲームなどの影響が大きい。
 ・面倒くさがる子が多いので、粘り強くがんばり、達成感を味わわせる取り組みを続けたいです。

4 自分のおもいを自分のことばでつたえます・・・評価 (△)

A	B	C	D
2	11	2	

総合	H29
75	73.3

よい点・改善が必要な点	(A) 2 ・
	(B) 1 1 ・言ったつもり、相手に伝わったつもりでいて、話を聞くと全く伝わっていなかった事が多いです。 ・できている子とできていない子の差がとても大きい。できない子への支援をしっかりとしていきたい。 ・ノー原稿で発表することを促していきたい。 ・個人差が見られる。自分の思いを強く主張できる子がいる反面、そうでない子も多い。お互いが認め合える関係の仲で、もう少し余裕をもって接することができるようになると良いが…。
	(C) 2 ・聞かれれば答えるが、自分から必要なことを言葉で伝えることはできない子が多い。 ・思いどころか必要な報告、連絡さえできない児童がいて、「何って言ったらいいか」から教えることが必要

5 よく学びよく遊びよく働きます・・・評価 (○)

A	B	C	D
6	9		

総合	H29
85	81.7

よい点・改善が必要な点	(A) 6 ・よく学び…以外のところはよく遊んで働いています。 ・ひねくれている子供は、ほとんどなく、元気ががんばっている。
	(B) 9 ・無言清掃の取り組みで清掃の仕方も少しずつよくなっているので、続けていきたい。 ・休み時間に外で遊ぶ子が多い。日頃の掃除は個人差が見られるが、大掃除や特別に任された役割や仕事は比較的意欲的に取り組み子が多い。